

# 大豆島ゴミ問題を考える会 の輪を広げましょう！！

未来をになう子供たちのために  
いま、私たちの手で  
住みよい環境を残しましょう！！



長野市清掃センター内に「プラスチック圧縮梱包施設」が、できるということを知り、  
2002年6月24日朝陽公民館で行われた、「大谷育夫先生（元日立総合病院院長）」の学習会で杉並病のことを知りました。

そこで、出会った数人で「大豆島も何とかしなければ...」ということになり、少しずつ輪を広げる中で、『考える会』を作ることになりました。

## 「考える会」はこんなことをしてきました

### 7月23日にはじめて話し合いの後

「つどい」 地域の人達と施設建設について話し合いました。

「学習会」 専門家の先生を招き大豆島で2回行いました。

施設のことだけでなく「プラスチックについて」「化学物質について」「公害の問題」など様々なことを勉強し、話し合ってきました。

長野市に対して・地域の人達の意見書を84通届けました（内受理されたのは81通）

- ・4項目の要望書を長野市長に届けました。

- ・建設計画見直しの署名を集め、市長に届けました。（3,185名分）

現在3,700名を超えています。

区長に対して 十分な説明を求め、「住民が納得するまでは、受け入れないでほしい」という要望書を提出しました

ニュース 7号まで発行しました



今後も様々なことを、勉強したり、住民の声を行政に届ける活動をしていきたいと思えます。

「考える会」の財政は、個人的なかか<sup>o</sup>などで行ってきました。今後もこのような活動を続けていく為に、賛同していただく皆さんに、「考える会」への入会をお願いいたします。



年会費 1,000円

ニュースや資料をお届けします

会計報告は年に1回の総会で報告します。

加入者のプライバシー保護のため、名簿の公開はしません。

----- き り と り 線 -----

## 加入申し込み書

住所 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

考える会への要望

会の運営に参加  する  しない